



# あんずだより

令和5年2月

冬号



## こんな時にご利用いただけます

この季節になると、お迎えに来られる保護者の方から「なんだか私も具合が悪くて」とか、「子どもの病気がうつったみたい」といった声が聞かれます。特にお子さんが感染性胃腸炎の場合「もう家族全滅です・・・」という方も。

病気のお子さんを看病したいのに、ご自身も体調を崩してしまってお子さんを自宅看護するのが難しい時にも、病児保育室あんずをご利用できます。また、以下の場合にもご利用いただけますので、何かご不明な点などありましたら、いつでもあんずまでお問い合わせください。

【仕事】【病気・けが】【介護・看護】【冠婚葬祭】【その他】といった理由により、  
病気のお子さんをお家で看ることができない場合は、あんずまでご相談ください。

☎ 病児保育室あんず 042-513-4158 (月～金 8:00～18:00)



※保護者の方が発熱している場合は、必ず保護者自身が医療機関を受診し、病名がはっきりしてからご予約をお願いいたします。

## 最近のあんずの様子・・・

**感染性胃腸炎**・・・12月に入ってから感染性胃腸炎の利用が目立ちはじめました。ノロウイルスのお子さんも多いです。症状が落ち着いても、数週間は便中よりウイルスが排出されますので、おむつ替え後の手洗いはしっかり行うようにしましょう。

**インフルエンザA**・・・1月に入ってからインフルエンザAのお子さんもチラホラと利用しています。インフルエンザの場合、登園・登校できない期間が長いため、あんず利用のお子さんも連続利用となることが多いです。今のところそこまで混雑はしていません。



## お子さんの服装について👕

少し寒くなるとあったかそうな裏起毛のトレーナーを着てくるお子さんも多いですね。あんず室内は床暖房がついていて暖かく、基本的に保育中外に出ることもありません。裏起毛のような厚手の衣服だと熱がこもりやすく、すぐに汗ばんでしまいます。あんずご利用の際は、肌着と薄手の長袖・長ズボンで十分かと思えます。着替えも薄手の物を何枚かご用意いただくと助かります。「うちの子寒がりだ」といった場合もあるかと思えます。その時はお気軽にご相談ください。

発行：2023年2月6日 病児保育室あんず





# あんずだより

春号

令和5年4月

うらかな春の陽気とともに、新年度がやってきました。新しい環境に子供も大人もドキドキわくわく。集団生活が初めてのお子さんだと、風邪にもかかりやすくなりますね。そんな時は、病児保育室あんずまでご連絡ください。あんずでは、保護者の方がお仕事や病院受診、冠婚葬祭等でお子さんを看られない場合、病気のお子さんを一時お預かりすることができます。

## 【病児保育室あんず】

**対象児**：生後6か月～6年生までの

風邪・インフルエンザ・胃腸炎・溶連菌・水ぼうそう・骨折等、病気のお子さん

**利用時間**：8：00～18：00 延長保育なし（連続5日間まで）

**利用料金**：一日¥1,000 市外の方は¥2,000

※令和5年4月より、登録書が一部変更となりました。前年度までの登録書をお持ちの方はお手数ですが、令和5年度の登録書をご利用ください。登録書は福生市役所やしみず小児科内科クリニックホームページからプリントアウトできます。プリンターがない方は、あんずでも当日ご記入いただけます（申込書も同様）。

クリニック駐車場にある、あんずの木のつぼみです。膨らみはじめてから開花までが早く、今年は雨と風で散るのも早かったです。満開のあんずを見ることができたのはほんの数日間。見ることができた方はとてラッキーでした☆多 ウグイスの声も聞こえてきて、いよいよ春本番です♪♪



3月2日(木)



3月9日(木)



3月10日(金)



3月13日(月)



4月3日(月)

## ★最近のあんずの様子★

3月は、インフルエンザAのお子さんが多かったです。兄弟や家族に時間差でうつってしまう方も。インフルエンザは発症後5日間かつ解熱してから幼児は3日、小学生・中学生は2日間登園・登校できません。その為、あんず利用も連続利用されるが多いです。解熱後だと皆元気になり、病児保育室とは思えないくらい賑やかになることもしばしばです。

(=^・^=)



←実がつきはじめました



発行：2023年4月5日病児保育室あんず



夏号



# あんずだより



最近のあんずの様子

令和5年8月

今年はヘルパンギーナが例年になく流行しています。あんずでもチラホラと見かけるようになりました。これから夏風邪が多くなってくるかと思いますが、今のところ手足口病やプール熱の利用は少ないです。

病名ではありませんがあんずで最近多いのが『咳込み嘔吐』です。咳が止まらず嘔吐してしまうお子さんをよく見かけます。吐くまではいかないけど吐きそうになるお子さんも多いです。

そんな時、食事は無理にせず、少しずつ水分や水分の多い食べ物を与えるようにしましょう。咳が落ち着き本人も食べたい気持ちがあるようであれば、食事はゼリーやプリン等飲み込みやすいものがおすすめです。でも一気に食べたり飲んだりするとまた咳が出た時沢山吐いてしまうので、数口食べて様子を見て、咳が出ないようであればまた数口食べて・・・といったように、少しずつこまめに食べるようにしましょう。

咳が出る時の寝かせかた

寝入りや寝起きは咳がやすいので、寝かせる時あんずでは少し工夫してあげます。右の写真のように上半身を高くして寝かせてあげると肺が広がり呼吸が楽になります。

★詳しくはホームページから『あんずだより特別号⑤』  
【咳で眠れない時のアドバイス】を参考にしてみてください。



☆あそびの様子☆ →  
お兄さんお姉さんたちは  
皆小さい子に優しく接し  
てくれます☆彡



～あんずからのお願い～

最近特に暑さが厳しくなっています。車内にお子さんを残したまま車を離れないよう  
ご注意ください。あんず送迎時、ご兄弟がいらっしゃる場合は、必ず一緒に連れて  
来室してください。よろしくお願いいたします。







秋号

# あんずだより

令和5年10月



## インフルエンザについて

例年12月から流行がはじまり3月頃おさまるインフルエンザですが、今年はダラダラと続き、あんずでも夏季(7・8・9月)にインフルエンザのお子さんの利用がありました。そして9月下旬頃から利用人数が増え、最近では毎日のように予約電話があります。市内保育園や小中学校でもインフルエンザが流行しているようです。季節柄、運動会や文化祭、修学旅行等、人が集まることも多くなる為、個人個人の予防が大切になってきますね。

## 検査について

- ・発熱してからすぐ受診し検査をしても、ウイルスが十分に増えていない為、陰性にでることがあります。  
発熱して12時間以上経過してからの検査をお勧めしますが、そこで陰性が出たとしても、その後陽性となることもあります。
- ・確実なのは、発熱後24時間以上経ってからの検査となります。病児保育室を利用される場合は、できるだけ確定診断をしてからのご予約をお願いいたします。**※ただし、意識障害やけいれん、脱水などの症状がみられる場合は、この限りではありません。できるだけ早めに受診し、適切な治療を受けましょう。**

## 最近のあんずの様子 ～小学生の過ごし方～

このところ小学生の利用も多くなっています。病児保育室は異年齢保育ですので、0歳の赤ちゃんと一緒のお部屋で過ごすことがあります。そういった場合小学生はどのように過ごしているのでしょうか。

まずはお部屋をパーティションで区切ってパーソナルスペースを作ります。そこで自由に読書やゲーム、折り紙や工作などで遊べるようにします。赤ちゃんと遊びたい時は、赤ちゃんのいるスペースへ自由に行き来できるようにし、なるべくストレスのないように過ごしています。

「赤ちゃんが寝てるから静かに過ごそうね」とやりたい遊びを我慢してもらうこともありますが、皆協力的で小さい子を優先してくれます。

子どもの状態、人数、年齢、性格や特性等を踏まえ、一人ひとりのお子さんが安心して一日を過ごせるよう、保育看護に努めていきます。



↑小学生に人気の本  
↓レストランごっこ↓各種おもちゃ



発行：2023年10月18日 病児保育室あんず

